

業 務 速 報

NO. 1417
2025. 7. 24
J R 東海労働組合
発行 淵上 利和
編集 斉藤 孝紀

2025年度昇格計画数について業務委員会開催 競争で安全・安定輸送は確保できない！ 昇格制度そのものを変える必要がある！

本部は7月15日、2025年度昇格計画数について業務委員会を開催しました。昇格数は約4,760名ですが、等級により数字の変動がありました。合格者数は概ね有資格者の4～5割であるとの説明がされました。

本部は「努力していない社員はいない。現場では、わずかの社員しか合格していないという実感だ。鉄道業で競争させることは安全を脅かす。経験などにより昇格するシステムにすべきだ」などと主張しました。

会社は「苦労した者が昇格する制度であり、これを変える考えはない。モチベーションをもってもらうためには競争が必要だ」などと主張し、意見が対立しました。以下、主な議論内容です。

昇格計画数

等 級	昇格計画数	昨年度比
L 3 等級及び G 4 等級へ	約 1 5 0 人	－ 1 0 0
L 2 等級へ	約 1 5 0 人	－ 3 0
L 1 等級及び G 3 等級へ	約 2 7 0 人	－ 2 0
C 2 等級へ	約 4 8 0 人	± 0
C 1 等級及び G 2 等へ	約 7 5 0 人	＋ 1 5 0
S 3 等級へ	約 9 4 0 人	＋ 2 9 0
S 2 等級へ	約 8 5 0 人	＋ 1 3 0
S 1 等級へ	約 7 9 0 人	＋ 4 5 0
J 3 等級へ	約 2 5 0 人	－ 1 0
J 2 等級へ	約 1 3 0 人	± 0
計	約 4, 7 6 0 人	＋ 8 6 0

* T 1 等級・O 1 等級・C 3 等級への昇格計画数は設定しない。

S等級で打ち切られている社員が多い！

組合：S 3等級が昨年から比べると、2 9 0名増えている。S 1等級も昨年から比べると、4 5 0名と大幅に増えていることはどういう理由なのか。

会社：S 1等級は4 5 0名増えている。J 3等級からS 1等級への昇格資格年限について2年に短縮しているため、有資格者が増えていることが要因である。S 2等級については昨年より1 3 0名増えている。社員の意欲や中長期的需給を勘案して計画して増えている。S 3等級については昨年より2 9 0名増えており、S 2等級の増加と同様の理由で増えているものである。S 2等級の増加は有資格者数が増えているためである。

組合：T 1等級・O 1等級・C 3等級への昇格計画数は設定しないとはどういうことなのか。

会社：C 2等級からC 3等級への経過年数が3年以上が有資格者となる。この母体はC 3・L 1・T 1・O 1等級へ重複している。それでC 3等級は何人合格するかは、他の等級に受験するかによって、左右するものなので設定しないとしたものである。T 1・O 1等級については、長期的な運用を踏まえて適切な適格者の選出もあり、T 1・O 1等級についても具体的な数値を設定しないとしたものである。

組合：T 1等級・O 1等級・C 3等級への昇格数は、4, 7 6 0名の中に含まれることか。

会社：そもそも設定していないので、4, 7 6 0名の中に含まれていない。

組合：実際に蓋を開けて見たら、T 1等級・O 1等級・C 3等級への昇格する可能性もあることか。

会社：昇格する可能性もあることである。

組合：考え方として4, 7 6 0名よりも増える考えでいいか。

会社：4, 7 6 0名ジャストとは言えないが、T 1等級・O 1等級・C 3等級への昇格数は別枠と考えていい。

組合：昨年からC 1・S 3・S 2・S 1への昇格数は増えているが、実績として昨年の昇格計画数はほぼ計画通りの認識か。

会社：そうである。

組合：昨年、昇格の業務委員会で会社は「有資格者の4～5割が合格している」と言ったが、実績として4～5割が合格している認識なのか。

会社：有資格者の4～5割が合格の認識である。

組合：有資格者のトータルで単純に何名位存在しているのか。

会社：明らかにする考えはない。

組合：4, 7 6 0名と考えるならば、9, 0 0 0名が有資格者とする。

会社：明らかにできない。

組合：現場の感覚としてS 3からC 1への合格していないという感覚であり、相当S 3等級が滞留している。また、大卒は受かるが、高卒は受からない

認識である。だから組合としては、S 3 から C 1 への昇格について B 年限を新設するべきだと考える。

会社：学歴について言われたが、会社が適切に判断している。B 年限については、管理者の補助としての C 1 等級と考えているので、B 年限を設ける考えはない。

鉄道に競争は不要、試験制度を撤廃せよ！

組合：C 1 等級と G 2 等級の 7 5 0 名は単純に半分ずつと考えていいのか。

会社：合算で 7 5 0 名である。

組合：運輸所で 4 0 0 人いる職場で 4 0 人しか C 1 はいない。1 割しかいない。あまりにも少ない認識である。

会社：会社としては公正公平に昇格試験を実施しているので問題ない。

組合：何回受験しても受からない現実もある。昇格試験制度そのものに問題がある。

会社：試験制度だから致し方ない所もあるが、会社は公正公平に実施している。

組合：各職場ごとに枠があるのではないかと疑わざるを得ない。枠が優先されているのではないか。

会社：昇格数を提示している。広い視野に立って判断している。

組合：C 1 等級は職場の秩序を守る等級であり、その等級が 1 割ではあまりに少ない。安全安定輸送の最先頭を担っている人が 1 割では少ない。

会社：C 等級の担務を否定するものではない。

組合：それでいいのかと考えてしまう。

会社：ある断面で見ればそうなのかもしれないが、運輸系統など大きな視点で見なければならない。

組合：職場の感覚で主任に受からない。これでモチベーションが上がるのか。

会社：今回 S 等級も含めて昇格数を多くした。

組合：多くしたが問題は S 3 等級に滞留している。S 1 への昇格数を多くしたことは J 3 等級にも滞留している証左である。

会社：改善のために多くしたものである。

組合：B 年限を 4 ～ 5 年に短縮せよ。職制に合っていない、等級になっていない。職名にリンクしなければならない。

会社：会社としてはそのように考えていない。

組合：車掌長で S 等級では合わない。

会社：会社としては考えていない。

組合：職場の感覚であり、職場の声だ。

会社：会社として意欲が持てる昇格制度と考えている。

組合：試験を何回も受けるが落とされ、定期昇給もどんどん逡減していく。1 年以降 4 0 0 円となる。その本人の死活問題であり、モチベーションは

下がりっぱなしとなる。果たしてこれでいいのか。

組合：離職に直結することであり、昇格制度も離職理由の一つである。

会社：社員の努力に報いる制度であり、平成18年度より実施している。試験制度なので落ちることは致し方ない部分はあるが、公正公平に試験を実施してモチベーションを持って業務遂行してもらう。

組合：昇格数を増やしたのだから、有資格者の6～7割を合格としなければならない。

会社：一概には言えない。ポストの関係もある。

組合：有資格者の6～7割を合格としなければならない。滞留の解消をせよ。まずはC1等級になることを目標と考えている。

会社：需給等全体のバランスも考えていかなければならない。

組合：車両所でもS等級の社員が、C等級相当の仕事をさせられている実態がある。だから、それに見合うために昇格させなければならない。

会社：会社として不適切な業務をさせているわけではないと考えている。

組合：別紙1－1で出題範囲となっているが、参考書的なものがあるのか。

会社：社内研修共通Ⅲを勉強してほしい。大事なポイントと考えている。

組合：会社は苦労・努力した社員に報いるための昇格制度と自負しているが、組合からすると苦労・努力をしていない社員はいないと考えている。鉄道業において試験制度を持ち込むことは競争心をあおり、職場のチームワーク乱すために機能するものである。したがって、鉄道業にはそぐわない制度である。

会社：職場のチームワーク乱すものとは考えていない。

組合：組合としては試験の合格で昇格するのではなく、年数や経験で昇格していくことが望ましいと考える。

会社：組合の主張は理解するが、かいしゃとして社員全員が努力していることを否定していないが、試験制度を用いながら一人一人がモチベーションを持ってもらうため、会社として努力をしていきたい。

組合：組合の主張と相対立する部分を確認して、業務委員会を終了していく。

***尚、各昇格試験申し込み期日は7月23日～8月4日までとなっています。**

次ページ以降、会社資料を掲出します。

2025 年度昇格計画数について

2025 年 7 月 15 日

東海旅客鉄道株式会社

昇格計画数は、次のとおりとする。

等級	昇格計画数
L 3 等級及び G 4 等級へ	約 150 人
L 2 等級へ	約 150 人
L 1 等級及び G 3 等級へ	約 270 人
C 2 等級へ	約 480 人
C 1 等級及び G 2 等級へ	約 750 人
S 3 等級へ	約 940 人
S 2 等級へ	約 850 人
S 1 等級へ	約 790 人
J 3 等級へ	約 250 人
J 2 等級へ	約 130 人
計	約 4,760 人

※T 1 等級・O 1 等級・C 3 等級への昇格計画数は設定しない。

2025 年 7 月 15 日
東海旅客鉄道株式会社

2025 年度昇格試験について

2025 年度昇格試験を次のとおり実施する。

1. 受験申込受付期間（全受験者共通）

2025/7/23～2025/8/4

2. 試験実施時期

	筆記試験 (論文試験除く)	筆記試験 (論文試験)	面接試験
昇格試験(A) : L 3 等級への昇格	—	2025/8/22～ 2025/8/29 (※)	2025/12/1～ 2025/12/22
昇格試験(A) : L 1 等級への昇格	2025/9/3～ 2025/9/10		2025/11/4～ 2025/11/25
昇格試験(A) : T 1 等級への昇格	2025/9/3～ 2025/9/10		2026/1/5～ 2026/1/19
昇格試験(A) : O 1 等級への昇格	2025/9/3～ 2025/9/10	2025/8/22～ 2025/8/29 (※)	2026/1/5～ 2026/1/19
昇格試験(B) : C 1、S 1 等級への昇格 (医療職社員を除く)	2025/9/3～ 2025/9/10		—
昇格試験(B) : C 1、S 1 等級への昇格 (医療職社員のみ)	—		2025/9/3～ 2025/10/10
昇格試験(C) : L 2、C 3、C 2、S 3、 S 2、J 3、J 2 等級への昇格	—		
昇格試験(A) : G 4 等級への昇格	—	2025/8/22～ 2025/8/29 (※)	2025/12/1～ 2025/12/22
昇格試験(A) : G 3 等級への昇格	2025/9/3～ 2025/9/10	2025/8/22～ 2025/8/29 (※)	2025/11/4～ 2025/11/25
昇格試験(B) : G 2 等級への昇格	2025/9/3～ 2025/9/10	2025/8/22～ 2025/8/29 (※)	—

(※) については、インターネット上での提出とする。

3. 実施方法

昇進規程第 12 条によるほか、別紙のとおりとする。

4. その他

- ・筆記試験時期のうち、2025/9/8～2025/9/10 については、原則予備日とする。
- ・上記日程は、都合により変更することがある。

等級	試験種別及び試験内容 (非現業及び事務職名にある者)		試験種別及び試験内容 (事務職名を除く現業職名にある者)		試験種別及び試験内容 (医療社員)	
L3等級	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(論文) ・面接試験(筆記合格者のみ)	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(論文) ・面接試験(筆記合格者のみ)	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(論文) ・面接試験(筆記合格者のみ)	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(論文) ・面接試験(筆記合格者のみ)	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(論文) ・面接試験(筆記合格者のみ)	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(論文) ・面接試験(筆記合格者のみ)
L2等級	【昇格試験(C)】					
L1等級	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(共通+論文) ・面接試験(筆記合格者のみ)	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(共通+論文) ・面接試験(筆記合格者のみ)	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(共通+論文) ・面接試験(筆記合格者のみ)	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(共通+論文) ・面接試験(筆記合格者のみ)	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(共通+論文) ・面接試験(筆記合格者のみ)	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(共通+論文) ・面接試験(筆記合格者のみ)
C3等級	【昇格試験(C)】					
C2等級	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】
C1等級	【昇格試験(B)】 ・筆記試験(共通+論文)					
S3等級	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】
S2等級	【昇格試験(C)】					
S1等級	【昇格試験(B)】 ・筆記試験(共通+論文)	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】
J3等級	【昇格試験(C)】					
J2等級	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】	【昇格試験(C)】
J1等級	【昇格試験(C)】					

【付記】

・全ての昇格試験において、人事考課を選考内容とする。(【昇格試験(C)】は人事考課をもって合格者を選考する。)

【出題範囲(教材に関する詳細は、別紙2を参照すること。)]

・筆記試験(共通)においては、時事問題、会社知識、一般教養等を問う。(時事問題及び一般教養については、教材を設けない。)

(L1等級への筆記試験(共通)においては、上記に加え、国鉄改革の歴史、労使関係の基礎及び財務等に関する知識を問う。)

・筆記試験(専門)においては、受験する試験種別に関する専門知識を問う。

【試験形式】

・「筆記試験(共通)」及び「専門試験」については、マークシート方式で行う。

【専門試験の免除要件について】

以下の社内通信研修を修了している場合は、専門試験を免除する。

・受験する試験種別に関連した社内通信研修(I)修了者:S1等級昇格試験時の専門試験免除

・受験する試験種別に関連した社内通信研修(II)修了者:C1等級昇格試験時の専門試験免除

※受験する試験種別が「運輸」の場合は、「営業」「運輸」両講座の修了をもって専門試験を免除する。

(別紙1-2)

等級	試験種別及び試験内容
T3等級	
	【昇格試験(C)】
T2等級	
	【昇格試験(C)】
T1等級	
	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(T等級＋論文) ・面接試験
C3等級	

【付記】

- ・全ての昇格試験において、人事考課を選考内容とする。(【昇格試験(C)】は人事考課をもって合格者を選考する。)
- ・2025年度は移行措置として、C2等級の等級経過年数が3年に達している社員がT1等級を受験できる。

【出題範囲(教材に関する詳細は、別紙2を参照すること。)]

- ・筆記試験(T等級)においては、時事問題、会社知識のほか、技術に関する幅広い知識を問う。

【試験形式】

- ・「筆記試験(T等級)」については、マークシート方式で行う。

【論文試験の免除要件について】

- ・「特定の技術分野」ごとに定める「論文免除資格」を有する場合、論文試験を免除する。

(別紙1-3)

等級	試験種別及び試験内容
○3等級	
○2等級	【昇格試験(C)】
○1等級	【昇格試験(C)】
C3等級	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(○等級＋論文) ・面接試験

【付記】

- ・全ての昇格試験において、人事考課を選考内容とする。([昇格試験(C)])は人事考課をもって合格者を選考する。)
- ・2025年度は移行措置として、C2等級の等級経過年数が3年に達している社員が○1等級を受験できる。

【出題範囲(教材に関する詳細は、別紙2を参照すること。)]

- ・筆記試験(○等級)においては、時事問題、会社知識を問う。

【試験形式】

- ・「筆記試験(○等級)」については、マークシート方式で行う。

等級	試験種別及び試験内容
G4等級	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(論文) ・面接試験
G3等級	【昇格試験(A)】 ・筆記試験(G3等級+論文) ・面接試験
G2等級	【昇格試験(B)】 ・筆記試験(G2等級+論文)
G1等級	

【付記】

・全ての昇格試験において、人事考課を選考内容とする。

【出題範囲(教材に関する詳細は、別紙2を参照すること。)]

- ・筆記試験(G2等級)においては、決算状況、経営情報、就業規則、時事問題を問う。
- ・筆記試験(G3等級)においては、決算状況、経営情報、就業規則、時事問題に加え、社内通信研修・共通Ⅲの内容を問う。

【試験形式】

- ・「筆記試験(G2等級)」については、マークシート方式で行う。
- ・「筆記試験(G3等級)」については、短答式(※1)及び記述式(※2)で行う。
(※1)就業規則、社内通信研修・共通Ⅲ
(※2)決算状況、経営情報、時事問題

※1 「JR東海誌」、「おれんじ」の出題範囲は受験年度及び受験前年度分とする。
 ※2 決算短信・統合報告書は、受験前年度分とする。決算短信には補足説明資料を含む。
 ※3 「JR東海誌」、「おれんじ」に加え、鉄道設計技士の共通試験で出題された問題も参照すること。

運輸 (駅・車掌・運転士)	受 験 職 名 等					
	運輸／在来			運輸／幹線		
	S1等級 指導係等	C1等級 士任	L1等級 助役	S1等級 指導係等	C1等級 主任	L1等級 助役
まごころ英会話	○	○	○	○	○	○
JR時刻表	○	○	○	○	○	○
社内通信研修 営業(I)	○			○		
社内通信研修 営業(II)		○	○		○	○
社内通信研修 在来線運輸(I)	○					
社内通信研修 在来線運輸(II)		○	○			
社内通信研修 新幹線運輸(I)				○		
社内通信研修 新幹線運輸(II)					○	○

[illegible]

施設(保線・土木・建築)	受 験 職 名 等											
	保線／在来			保線／幹線			土木			建築		
	S1等級 施工	C1等級 主任	L1等級 助役	S1等級 施工	C1等級 主任	L1等級 助役	S1等級 施工	C1等級 主任	L1等級 助役	S1等級 施工	C1等級 主任	L1等級 助役
社内通信研修 在来線保線(I)	○											
社内通信研修 在来線保線(Ⅱ)		○	○									
社内通信研修 新幹線保線(I)												
社内通信研修 新幹線保線(Ⅱ)				○								
社内通信研修 土木(I)					○	○						
社内通信研修 土木(Ⅱ)							○					
社内通信研修 建築(I)								○	○			
社内通信研修 建築(Ⅱ)										○	○	○

[illegible]